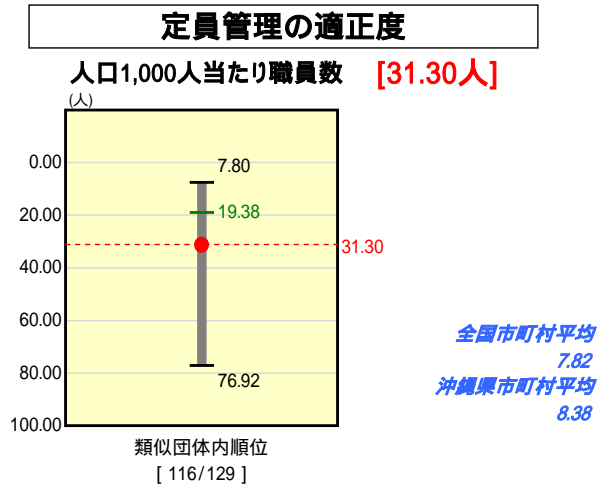
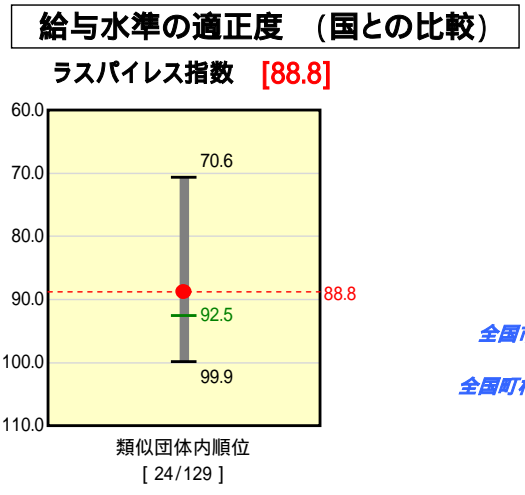
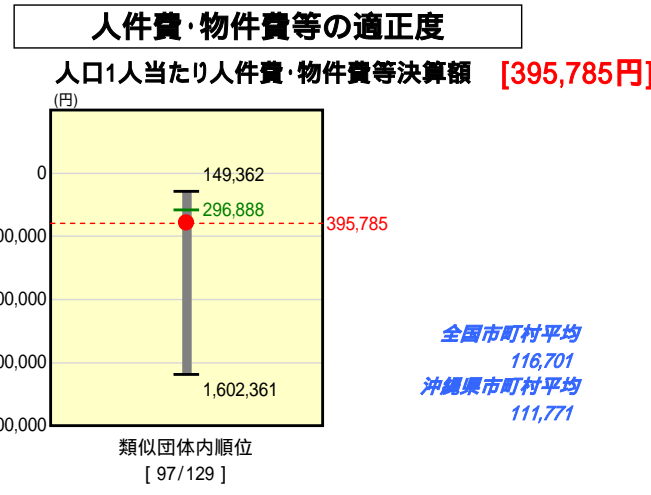
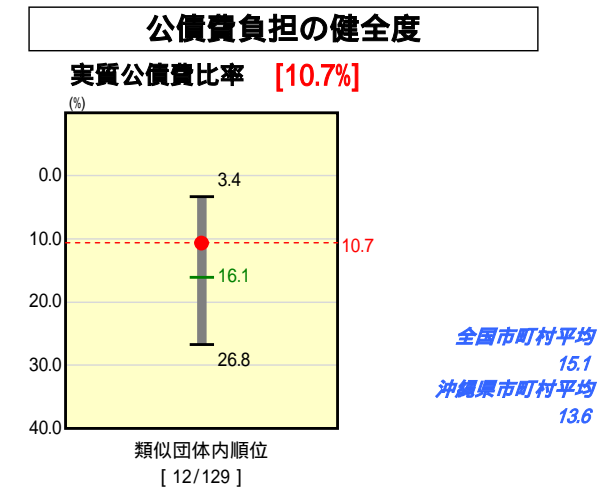
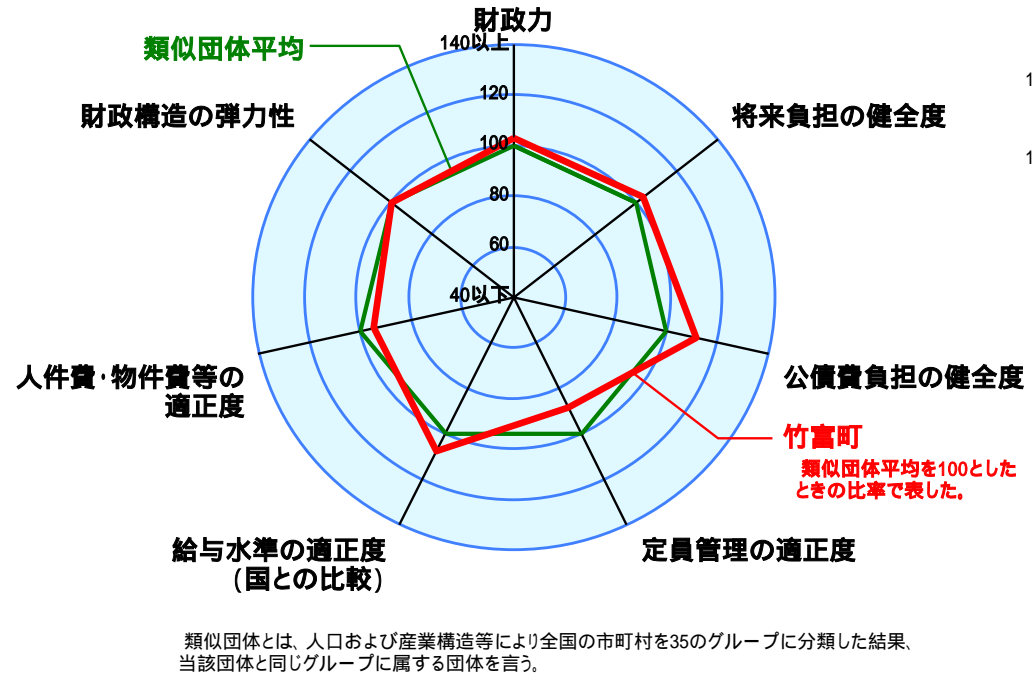
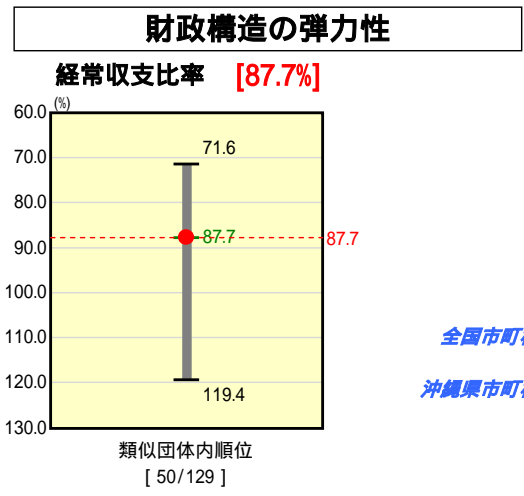
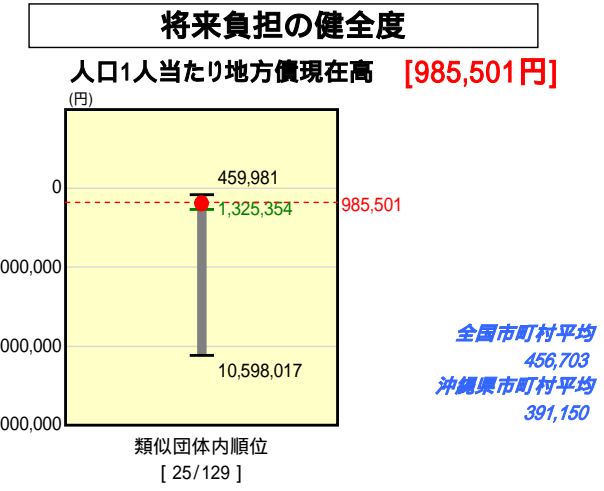
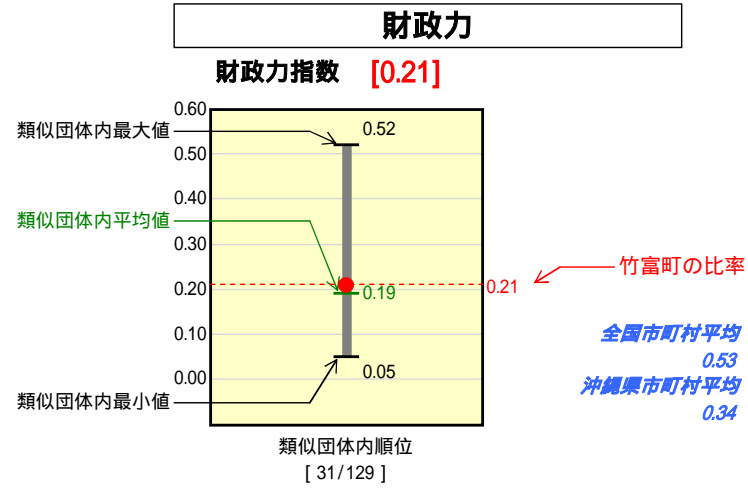


# 市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

## 沖縄県 竹富町

人口	4,153	人(H19.3.31現在)
面積	334.02	km <sup>2</sup>
歳入総額	3,951,759	千円
歳出総額	3,767,732	千円
実質収支	173,638	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数:** 島嶼から成る本町では、行政需要が多岐にわたり基準財政需要額大きい、自主財源の柱である町税収入が乏しいことから、財政力指数は類似団体を上回っているものの県市町村平均を下回っており依然として低い状況である。今後税収確保の面から徴収体制を強化し歳入確保を図っていく。

**経常収支比率:** 対前年度・全国及び県内市町村平均を下回っているが、今後増大が予想される福祉関係経費により経常収支比率が悪化しないよう、今後より一層の自主財源の確保や人件費の、物件費の等事務的な経費に削減に努め現在の水準を維持するよう努める。

**ラスパイレース指数:** 類似団体や全国町村平均を下回っており、平成17年度実施した職員給与のカットの終了により対前年度より1.8ポイント上昇したが、低水準にあるため今後一層の給与の適正化に努める。

**実質公債費比率:** 昨年度に比べ0.2ポイント下がり、類似団体や県内町村平均を下回っているが、今後現在の水準を維持するよう投資的事業の緊急性・必要性を精査し計画的な執行により地方債の発行を抑制し、安易に地方債に頼ることのない財政運営に努める。

**人口1人当たりの地方債現在高:** 類似団体や対前年度と比較して若干上回っており、平成16～平成17にかけ実施した最終処分場や屋内運動場危険改築工事に伴い発行した地方債の発行による増加によるものと思われる。平成19年度に発行予定の屋内運動場建設工事や学校敷地用地購入による新たな地方債の発行予定されており、今後計画的な事業の実施により地方債発行の抑制に努め、将来の財政負担にならないよう努める。

**人口1,000人当たり職員数:** 本町は多くの離島から成っており、類似団体や県内町村と比較してかなり多くになっている。今後は、各施設の職員の適正な配置や集中改革プランに基づく定員適正化計画4.7%、7名の純減を目指し削減に取り組む。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額:** 多くの離島からなる本町では、類似団体と比較して職員数も多く、また旅費等に多くの経費が係り結果的に人件費や物件費が県内町村平均及び類似団体と比較して高くなっている。対前年度と比較して下がっているが、今後定員管理に基づく職員数の削減により人件費の抑制、行政経費に係る物件費の削減を行う。